

財政部

財政部は申すまでもなく労働組合の活動の原動力である。昨年度の大会に報告せしむるに、全国労働一派のため受けた打撃も、其後着々と回復あり、各支部の会費納入の正確なること誇り得る。

又我が組合より提出可決実行に移した労働会館建設基金の募集にも主力と注ぎ、不況時代にもかか、わらず多額の金額を積立、一日も早く実現と見るべく努力してゐる。

事業部

本年度の事業部は、失職と季グロに呈した、西支、北支、第二支、購買部、久保田支部消費組合の内容充実、西支、購買部購買部の外資の進出、關西隨一の消費組合、栗本共栄社の活動は目覚ましいものがある。

先よ、鐘防争議、日本防津牛工場争議、梅鉢争議等には、一円数千圓の援助を再し、西支、購買部、栗本共栄社、健康な発展は資本家の心腹と感ぜられ、失職と共、我が組合事業部の誇りとすべし。

又北支部と本年度より購買部と開設すべく準備中

教育出版部

我が組合は大阪聯合会並に友誼組合と協力して、社会民主主義理論、把握に關する研究会及講演會と、鈴木文治氏講演會（友誼組合と協力）

- 十二月十一日午後七時、傳法、永樂座
- 十二月十二日午後七時、今宮第六小學校、北市長館
- 研究会（聯合会と協力）
- 第一回、一月十四日午後七時、於本部、講師、西尾、末広氏
- 第二回、二月二十一日午後七時、全、金正、米吉氏
- 第三回、三月二日午後七時、全、全
- 第四回、三月二十四日午後七時、全、前田、種男氏

調査記録部

労働組合の活動の基礎となる調査部。先年、懸案であり、未だ充分の報告を得られず、本年、労働調査、争議部、諸調査、会社収容の調査、金融資本調査、賃銀調査、等と取り、ある。